



新潟いのちの電話 主催 自殺予防キャンペーン

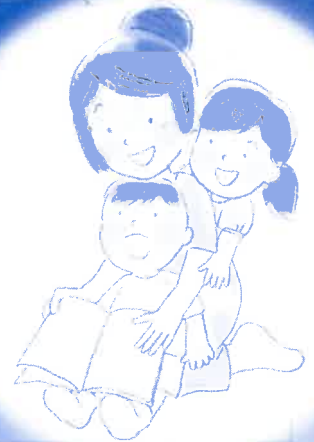
たった一人の
あなたです
たった一つの
命です

津軽三味線 母・竹育、息子・史佳が語る

史佳を「うつ」から立ち直らせた、 母の支えと津軽三味線の響き



三味線奏者として
活躍中の史佳さんが、
うつを経験しながらも
母の支えと音楽を糧に、
生きる意味を取り戻して
いった過程を演奏を
交えながら
お話しいただきます。



とき 平成29年 **11月26日(日)**
14:00~16:00(13:30開場)

ところ **阿賀町公民館**(鹿瀬支所となり)
東蒲原郡阿賀町鹿瀬8985番地1

入場 **無料(定員150名)**

プログラム ①挨拶・講演「こころの健康と薬の話」
新潟いのちの電話 理事長
新潟薬科大学名誉教授 **及川 紀久雄**

②津軽三味線演奏とトーク
新潟高橋竹山会・会主 **高橋 竹育**
三味線プレイヤー **史佳 Fumiyoshi**



たかはし ちくいく
高橋 竹育

竹山節本流津軽三味線の師匠 高橋竹栄(新潟高橋竹山会初代会主)に師事し、平成6年に新潟高橋竹山会の二代目会主を継承。史佳Fumiyoshiの師匠として、母親である。竹山流三味線一筋に演奏活動35周年を経た現在も、史佳Fumiyoshiとの親子共演も精力的に行う。



ふみよし
史佳 Fumiyoshi

1974年 新潟市生まれ。大学を卒業後、システムエンジニアを経て、竹山流の三味線演奏家として活動をスタート。ふるさと新潟に拠点を置き、国内外で演奏活動を行っている。現在は竹山流弾き三味線をベースにしながらも自らの表現を追い求め、研鑽を積んでいる。

主催 新潟いのちの電話
共催 新潟県、阿賀町、
新潟いのちの電話後援会

■入場には事前のお申し込みが必要です。お電話もしくはFAX(裏面参照)にて阿賀町役場 健康福祉課までお申し込みください。(※申し込み先着順150名様となります。定員を超えた場合、お断りすることがあります。)

【受付期間】10月16日(月)~11月22日(水) 9:00~17:00

■送迎をご希望の方は、11月17日(金)までに阿賀町役場 健康福祉課へご連絡ください。